

光明禅寺

第491号

令和五年八月

現在に活きる

仏の教え

電話 221-4127
(41491)
090-7981-9123
FAX 241-3519

(県市文化財指定安置所)
〒891-0021 指宿市十町南迫田二七六八

八月の行事

夏休み坐禅会

一日から五日まで 朝六時から朝七時まで(二時間)
座ってみませんか? 自由参加

一 檀信徒 出定 盆回 白廻り日程

12日 鹿児島市内 喜入町

13日 16日 指宿市 山川町 南九州市

一 施食会 法要 十五日 夜七時半

一 納骨堂にて 盆供養 16日 朝八時

一 地藏盆 水子供養 24日 二時

あたしは逃げないよ
ここが踏ん張りどころ!
わたしたちが不安を抱いている
ことの九九〇は、現実には起こ
らないのです。
あなたに越えられないハードル
はない!

新しいことに挑戦するところが、
かえってリスクを少なくする場
合がある。

暑中御見舞い
申し上げます

暑々殊のほか厳しき折柄
皆々様のご健勝を心より
お祈り申し上げます

令和五年 盛夏

光明禅寺

住職 野口良雄

お知らせ

今年初盆をむかえられる方の地区
名氏名をお知らせします

(敬称略)

吉崎 故人	8/13	11	吉崎 施主	地区名
義人			加代子	
			弥次	
			湯市	

故人	日	時	施主	地区名
成澤 スミエ	8/13	14	成澤 徹	南迫田
豊留 純雄	8/13	18	肥後 裕子	玉利
鶴之園 テル子	8/14	10	鶴之園 住子	南迫田
彌永 圭造	8/13	9:30	彌永 光昭	湯の浜
今奈良 利治			今奈良 明	

その外で初盆をなされる方が三名います
初盆でいかれる方・中止をされる方 ハガキの
都合上 お早目にお電話を下さいませ
変更はできません。できたとしても夜お
そく8時頃になります
（13日15時も予定かは
っております。）
（11日9時）

・五月の光明でのお知らせいたしました
通りでコロナも落つきましたので 鹿児島
の市寺院様の施食会が始まります
それでお寺の方も六日・七日・九日・十日・
十一日と不在になります。八日は年忌の
為に午後はいます。予定のある方は早目に

お盆の準備

盆棚（精霊棚）

盆棚は、地域によって様々ですが、設ける場合は、机などを用い、真菰まこもや布などを敷き、香炉やろうそく立てを置き、お仏壇から位牌を移します。また、青竹などを立てることもあります。設けない場合も、お盆ならではの支度をするといいでしょう。

初盆（新盆）

亡くなった方の御霊を、はじめて家にお迎えします。大切なお客さまをお迎えする気持ちで、準備を整えましょう。まず、お仏壇のお掃除からはじめるのがよいでしょう。

盆棚の一例



お供えの一例

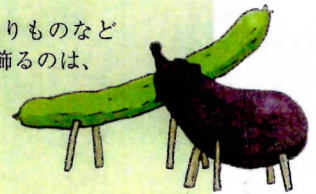
水の子

洗った生米とさいの目に切ったキュウリとナスなどを混ぜ蓮の葉やお皿に盛ります。



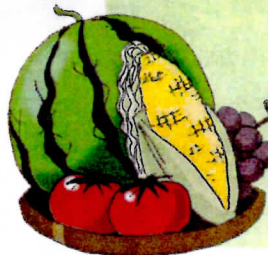
キュウリの馬とナスの牛

ご先祖さまをお迎えするための乗りものなど諸説あります。また、ほおずきを飾るのは、御霊を導く提灯に見立てたものといわれています。



季節の野菜・そうめんなど

季節の野菜やくだもの、そうめんや昆布など。団子や砂糖菓子をお供えする地域もあります。お盆ならではの支度をしましょう。



お供えもの

キュウリの馬とナスの牛。水の子や水向けの水、その他に夏の野菜やくだもの、そうめんなど。

迎え火と送り火

十三日の夕方に、門口でご先祖さまの御霊を迎える迎え火を焚きます。送り火は、十五日の夜、あるいは十六日の明け方に焚きます。

棚経

お寺から和尚さんが来られたら、家族そろって一緒におまいりしましょう。読経中は、テレビなどを消しましょう。

ご先祖さまの御霊をまごころをもって

おもてなしする気持ちでお盆を迎えましょう。

仏の命を信じて

その昔、お釈迦さまのお弟子の阿難尊者が修行していきすと、焰口餓鬼という、口から火を吐く鬼が現れ、「おまえの命は三日しかないぞ」と予言します。阿難は驚き恐れしてお釈迦さまに救いを願います。お導きによって、餓鬼道に落ちた亡者のために食物を供養して、共に助けられたと伝えられます。皆さんは、この話をどのよう
に受け取りますか。現代は科学も医学も日進月歩。宇宙開発も次々と進み、宇宙旅行時代の到来と言われていると思います。しかし、この地球上に人間として、生を受けることは容易ではありません。母親のおなかに子が宿るのは、海中を宇宙遊泳のようにうごく陰陽の気が合体し、魚とも

竜の落とし子とも判じがたい形から、十月十日の間に、人間に進歩する何億年もの道程を全速力で駆け抜けて、それこそ親も子も命懸けで、地獄、餓鬼、畜生、修羅、人間、天上という六道輪廻を乗り越えて、「仏の命」を頂戴して、この娑婆世界に終上させていたのだのです。そして万が一にも脱落したら、宇宙のゴミに飛ばされるのを救い下さるのが、六道能化のお地藏様です。「オシ、カ、カ、カ、カ、カ、カ、エイ、ソワカ」の地藏真言から「カカさま」「おカアさま」という美しい日本語がはまりました。子宮を授かり恵まれたのは、お地藏さんのお陰なのです。「お陰」というのは、陰ですから、私たちの目には見えません。しかし、目に見えない、手に触れることもないが、尊いものかあってそれを信じていくということが大切なのです。